

E—2 学童期の身体發育について

青葉学園短大 吉沢 ひで
○長田はる代

1. 身体發育の研究は、児童を対象として数多く報告されている。本研究は、学校給食の未実施地区であった一小学校の学童の發育を、形態發育と機能發育の両面から觀察し、学校給食実施後と比較検討したものである。

2. 資料は茨城県猿島郡猿島町にある某小学校の学童約200名について、形態發育としては、身長、体重、胸囲、坐高を既存の資料を利用し、機能發育の資料としては、50メートル走、ボール投げ、サイドステップ等により実施した。

3. 以上の資料からこの地区における学童の發育状態を縦断的に觀察した。又、学校給食の効果を判定するべく全国平均の伸びと比較し、検討した結果を報告する。